



教育目標

よりよい未来を創り出そうとする児童の育成

なりたい自分・仲間・学校に成るためにチャレンジ

めざす学校像

- 子どもたちが学校生活を楽しいと  
感じ、ともに育ち合える学校
- 常に子どもファーストで考え、教  
職員が協働して子どもの成長を  
支える学校
- 家庭や地域の信頼に応える学校

めざす児童像

- なりたい姿に向かってチャレンジできる子
- 自分や友達のがんばりや成長を見つけたり、  
応援したりできる子
- 自分で考えてすすんで行動(学習)できる子
- 他者と話し合い、問題を解決したり、新しい考  
えを生み出したりできる子

めざす教師像

- 失敗や違いを宝物とし、子ども一人一人  
のがんばりや成長を適切に見取り、価  
値づけられる教師
- 愛情のある指導ができる教師
- 授業で子どもの力を高められる教師
- 子どもを信じて、待てる、任せられる教師

今年度の重点(取組等)

確かな学力の育成

- 各教科における「資質・能力」と  
学習の基盤となる「資質・能力」の育成
1. 学びや成長を実感できる授  
業の実現
    - ・カリキュラムマネジメントの充実(重点  
単元の設定、有機的な教科のつなが  
りの見える化)
    - ・学校研究、若プロ研修を通しての授  
業の質的改善(東陵スタイルの推進)
  2. 学習内容の習熟、基礎基本  
の定着
    - ・組織的な推進(ロードマップ)
    - ・共通システムの構築・推進(帯タイム、  
朝タイム、家庭学習等)
    - ・**読書活動の充実**
  3. GIGA スクール構想の推進
    - ・学習用端末を活用した効果的な授業  
の推進
  4. 総合的な学習の時間の充実
    - ・SDGs教育、キャリア教育の推進
    - ・児童の「~したい」を大切に探究  
活動の設定

豊かな人間性・社会性の育成

- 自ら考えよりよく判断し行動する力、  
互いに助け合い協力しようとする力の育成
1. いじめ・不登校への組織的対応
    - ・定期的な調査、きめ細かな見取り、家庭との  
密な連携、全校での情報共有
    - ・遅刻・欠席児童や問題への組織的対応
    - ・キラリタイム等「楽しい交流」の場の設定
  2. 自己肯定感を高める取組の充実
    - ・「なりたい自分」に向けてチャレンジし達成  
感を感じる場の設定
    - ・成長やよさを見つけ、自己有用感を感じる場  
の設定(輝く場の設定)
  3. 自治的な集団づくりの推進
    - ・生徒指導の4視点を生かした学級づくり
    - ・学級の課題(成長の種)を成長に変えていく  
学級会システムの構築と推進
    - ・「学校会議」のシステムの構築と推進

共通実践

みんなでやる  
そろえてやる

健やかな身体の育成

- 健康、体力向上、安全を考え、適切に  
対応できる心とたくましい身体の育成
1. 基本的な生活習慣の確立
    - ・家庭との連携、発信(メディア利用の  
約束、ノーメディアデーの設定等)
    - ・学級活動による指導の推進
  2. 体力・運動能力の向上
    - ・達成感のある体育科の授業の充実
    - ・一校一プランの共通実践による課題  
の克服
  3. 命を守る取組の推進
    - ・病気やけがを予防する**自己管理能力  
の育成、感染予防の取組と啓発**
    - ・アレルギー等への組織的対応
    - ・避難訓練等による危機対応の推進
    - ・職員研修による共通理解

働き方改革

- ・校務の効率化(校務支援システムの  
有効活用)
- ・行事、日課表、カリキュラムの見直し
- ・分業による校務の分担、平準化
- ・**チームを活かす授業の工夫**
- ・給食時間の有効活用

家庭・地域との連携

- 防犯・安全対策・挨拶運動・基本的生活習慣と家庭学習の定着・授業参観(学校公開)  
メディア対策・情報発信(ホームページ、各種たより等)・学校評価・保小連携・小中連携